



気軽さが増した

東区西野

田中 たくみ (55歳)

メールなどで応募できるようになって気軽さが増しました。

きちんと解決を

南区庭代台

林 順子 (75歳)

安倍首相が辞めて、新しい首相が選挙で選ばれれば、今までの問題がうやむやにならないように、きちんと解決してほしいですね。

「国民のための政治」に

南区原山台

二瓶 卓 (92歳)

「新たな連携を作り出す」と、大賛成です。期待しています。その節には協力参加も(T・N生)。最大級の台風の襲来で大変です。地球温暖化が問題になる中で、原発などにこだわってきたのがきたようです。「国民のための政治」に変えるのが喫緊の課題ですね。



波多野 弘美

情報誌などの発行を

西区平岡町

早藤 聖絵 (31歳)

友の会に入っていると、どういったことがあるのかとかがわからないので、年に一回など、情報が入る情報誌など、発行してもらえば嬉しい。



柿本 初野

マスケット

北区東浅香山町

稲井 由香子 (48歳)

よつやく朝晩が涼しくなり、また果物が美味しい季節がやってきました。マスケット：今シーズンはまだ食べてないですね。

「生きていくのに使え」

高石市千代田

大西 シズ子 (73歳)

元首相の合同葬に9600万円の血税、それで「最小限費用」。ちよっと頭おかしいのでは。父の最後の言葉、「葬儀に金を使うな、これから生きていくのに使え」でした。

コロナ対策を優先に

西区浜寺石津町東

崔 由紀 (68歳)

都構想よりの、コロナ対策を優先に賛同！

コロナ対策に力を

中区土師町

堀内 正雄 (70歳)

大阪府・市議会はコロナ禍の大変な状況なのに、大阪府廃止の住民投票を決めました。今やるべきことは、コロナ対策にもっと力を入れることだと思ってる府民が圧倒的だと思います。

就任、おめでとう

北区南花田町

船ヶ迫 節子 (75歳)

10月号の「みみはら十人十色」で、「新病院長」に河原林正敏先生が就任されること、おめでとうございませう。平成6年に最初の心臓手術を大田先生にもらった時に、病室の担当医をしていただきました。「いっしょにがんばりましょう」と言ってもらって、とてもうれしかったです。



佐藤 裕子

何をしてくれたの？

南区庭代台

大藤 利子 (76歳)

安倍さんは病気を理由に辞任。いっばい問題未解決で、長期政権は一体何をしてくれたのかしら...「コロナで先も見えないし...」

### お楽しみクイズ クロスワードパズル

●応募方法／郵便ハガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入の上、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)、下のQRコードで取得できるメール(tomo-kenkou@mimihara.or.jp)。



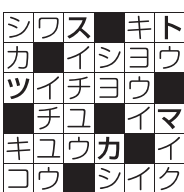
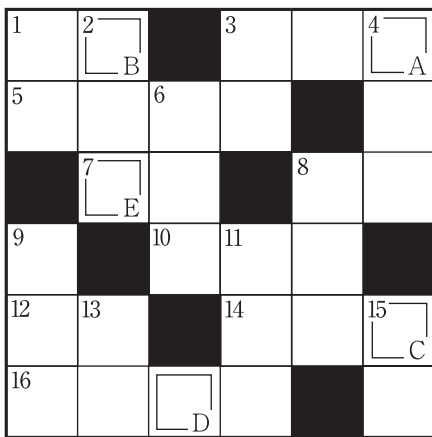
タテのキー

- ① の上にも三年
- ② がないのはよい
- ③ ともすんとも
- ④ 葡萄酒
- ⑤ 人数
- ⑥ 鍋焼き、狐
- ⑦ 三 海岸、上
- ⑧ 命、幸
- ⑨ 売り手の対
- ⑩ 交通省
- ⑪ 惨憺
- ⑫ 黄昏
- ⑬ より証拠
- ⑭ 心の動き
- ⑮ 本屋
- ⑯ 73割3分3
- ⑰ 天ぶら丹の略

ヨコのキー

- ① 役柄が
- ② あの人は大臣の
- ③ はない
- ④ 三
- ⑤ 命、幸
- ⑥ 交通省
- ⑦ 黄昏
- ⑧ 心の動き
- ⑨ 天ぶら丹の略

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何？



●9月号の答「マスケット」 ●応募数/106通

### 短歌

生れ来て三世をすごして現此処に 喜寿おくりて幸多きかな 水野 茂子

### 俳句

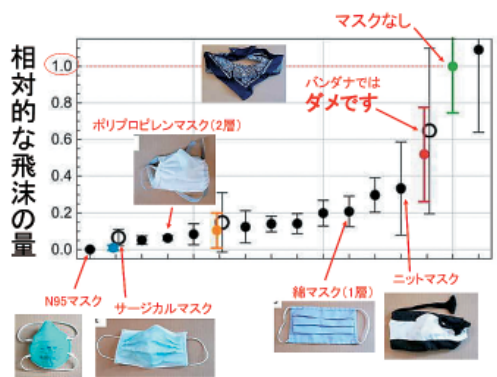
非常食期限切れての防災日 うたた寝をそつとしておく夜学かな 井澤 康子

### 川柳

国産ワクチンを！ 内部留保が じゃ治らない 堺谷九条男

## 感染症から正しく恐れる

第12期保健学校(10月9日) 田端医師講義より



新型コロナウイルスは、まだ発見されて1年経っていないので、分らないことが多いウイルスですが、分ってきたことたくさんあります。潜伏期は1〜14日と長く、増殖部位は上気道と下気道、飛沫感染と接触感染で移りますが、8割の患者は他人にうつしません。高齢者の致死率が高い。特徴は、発症の1日から2日前が感染力のピークになること。約半数が無症状ですが、発症から1週間ほどで、かぜ症状・嗅覚味覚障害などができますが、80%は軽症のまま治癒、1週間から10日で20%が肺炎症状が増悪し、入院、5%が人工呼吸器などの管理になります。飛沫は蒸発しながら、わずか数秒で落下しますが、換気の悪い密閉空間では、水分の蒸発速度が遅くなり、病原体を含む飛沫核が数時間空気中を漂います。換気が大事です。無症状でも常にマスクを着用する(喋る時に外さない)が、大切です(ユニバーサルマスキング)。マスクの種類による相対的な飛沫の量は右図の通りです。インフルエンザが流行する季節にむけて、マスク、流水手洗い、他のワクチン接種、健康的な生活習慣、心のセルフケア、適度な運動を心がけましょう。

「とも」新年号に掲載する絵手紙・写真・賀状を募集します。メール・ハガキでクイズの宛先まで送ってください。掲載の方には、図書カード(500円)をお送りします。締切は、11月30日(月)です。

「とも」「同年会報」は、ホームページでご覧いただけます。下のQRコードを読み取ってください。



社会医療法人同仁会「同仁会報みみはら」 http://www.mimihara.or.jp/mimihara.html



健康友の会みみはら一機関紙「とも」 http://www.mimihara.or.jp/tomo.html